

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日		校長名		所在地																											
東京ウェディング・ホテル 専門学校		平成25年7月1日		土田 雅彦		〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-1-15 (電話) 03-5676-3901																											
設置者名		設立認可年月日		代表者名		所在地																											
学校法人滋慶学園		昭和58年12月27日		理事長 浮舟 邦彦		〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6丁目16番2号 (電話) 03-5878-3311																											
分野	認定課程名	認定学科名				専門士	高度専門士																										
商業実務	商業実務専門課程	ウェディング科				平成27年文部科学省 告示第十三号	無																										
学科の目的	本校は、学校教育法に基づき、おもてなしの心と、ウェディング分野にかかわる知識と技術を備え、ウェディングのプロセスにおいて、お客様の夢を具現化することを通じ、顧客満足を最大化できる「ウェディングの真のプロ」を養成することを教育の目的とする。																																
認定年月日	平成29年2月28日																																
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																										
2	昼間	1770	480	1020	270	0	0																										
生徒総定員		生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																											
200人		172人	0人	4人	27人	31人																											
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 定期試験等で評価する。評価は「A」「B」「C」「D」「E」「F」で行い、「D」以上で合格とする。																												
長期休み	■夏季休業 7月第4週から8月第5週まで ■冬季休業 12月第4週から1月第1週まで ■春季休業 3月第3週から3月第5週まで			卒業・進級 条件	教育課程の定めるところにより、学年ごとに修了すべき教科目に合格し、学校長が進級・卒業と認定したもの																												
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 電話連絡、三者面談、カウンセリング			課外活動	■課外活動の種類 ・学生CAST活動(オープンキャンパス等 イベント企画運営) ■サークル活動: 有																												
就職等の 状況※2	■主な就職先、業界等(令和元年度卒業生) ホテル・結婚式場・ゲストハウス・ドレスショップ・フラワーショップ等 ■就職指導内容 個人面談、学内合同企業説明会、就職決起会、模擬面接会の実施、履歴書指導 ■卒業生数 : 98 人 ■就職希望者数 : 78 人 ■就職者数 : 78 人 ■就職率 : 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 80 % ■その他 20名の内、13名が現アルバイトを継続(引き続き業界就職を学校は卒業後支援) 2名は進学・留学者 5名は家事手伝い希望者 (令和2年度卒業生に関する 令和3年5月1日時点の情報)			主な学修成果 (資格・検定等) ※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和元年度卒業生に関する令和2年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブライダルコーディネーター 技能検定(国家検定)</td> <td>②</td> <td>63人</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>ホテルビジネス実務 検定2級</td> <td>③</td> <td>35人</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>EFDフラワーアレンジ 2級</td> <td>③</td> <td>34人</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>JWSA認定ウェディング フォト</td> <td>③</td> <td>85人</td> <td>85人</td> </tr> <tr> <td>JWSA認定ファッション</td> <td>③</td> <td>17人</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄					資格・検定名	種	受験者数	合格者数	ブライダルコーディネーター 技能検定(国家検定)	②	63人	58人	ホテルビジネス実務 検定2級	③	35人	33人	EFDフラワーアレンジ 2級	③	34人	32人	JWSA認定ウェディング フォト	③	85人	85人	JWSA認定ファッション	③	17人	17人
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																														
ブライダルコーディネーター 技能検定(国家検定)	②	63人	58人																														
ホテルビジネス実務 検定2級	③	35人	33人																														
EFDフラワーアレンジ 2級	③	34人	32人																														
JWSA認定ウェディング フォト	③	85人	85人																														
JWSA認定ファッション	③	17人	17人																														
中途退学 の現状	■中途退学者 4名 令和2年4月1日時点において、在学者186名(令和2年4月1日入学者を含む) 令和3年3月31日時点において、在学者182名(令和3年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 目的意識喪失・体調不良・進路変更による ■中退防止・中退者支援のための取組 個別面談の実施、保護者との連絡・連携			■中退率 2%																													
経済的支援 制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 ①早期出願者選考料免除 ②特待生制度 ③兄弟姉妹学費免除制度 ④グループ校学費免除制度 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象																																
第三者による 学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無																																
当該学科の ホームページ URL	https://www.wedding.ac.jp/																																

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。

1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

教育課程の編成において、必要となる最新の知識、技術を反映するため、企業・業界団体等の意見を活かし、教育課程の改善並びに改訂を定期的実施することを目的としている。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

企業・業界団体等との連携により、必要となる最新の知識・技術・技能を反映するため、企業・業界団体等からの意見を十分にいかし、カリキュラムの改善等の教育課程の編成を定期的に行うことを目的とする。また、学校が編成した企業連携に関する教育課程案を委員会へ付議し、委員会による改善意見を反映していく。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和2年5月1日現在

名前	所属	任期	種別
石渡 雅浩	The Professional Wedding編集長	2021年4月1日～2023年3月31	①
織原 由和	株式会社 ディアーズブレイン	2021年4月1日～2023年3月31	③
古島 昭博	学校法人 滋慶学園 常務理事	2019年4月1日～2021年3月31	
土田 雅彦	東京ウェディング・ホテル専門学校 学校長	2019年4月1日～2021年3月31	
菅野 悠	東京ウェディング・ホテル専門学校 事務局長	2019年4月1日～2021年3月31	
丸山 敏夫	東京ウェディング・ホテル専門学校 教務キャリアセンター部	2019年4月1日～2021年3月31	

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回の実施 第1回 6月末までに実施 / 第2回 1月末までに実施

(開催日時(実績))

第1回 2020年8月4日 13時00分～15時00分

第2回 2021年1月19日 15時00分～17時00分

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

教育課程の編成へ、業界に出て離職した卒業生の動向を把握し、離職対策となる視点も取り入れるなどのアドバイスを頂いた。結婚出産などのライフステージ変化で離職する者は毎年一定数いるが、社会人としての自立する意識と精神的健康面の醸成が大切と捉え、実習就職対策講座というキャリア教育に注力できる科目を設置した。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

ブライダル・ホテル業界の求めるサービス技術に関して、実践的な授業を行うため、企業・業界団体等から当該企業に所属する講師を派遣してもらい、校内の実習施設や設備等を活用し、業界の求めるサービス水準を指導できる企業業界団体を選定している。また、シラバスの策定・試験の実施・評価まで行う体制をとることができる企業・業界団体を選定している。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

教務部長と連携企業の講師が授業前に、授業内容、評価等について定める。企業からの業界の求める技術・知識水準を指導できる講師を派遣してもらい、修了時には企業の講師による生徒の評価を行ってもらう。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科目概要	連携企業等
テーブルサービス演習	ブライダル・ホテル業界での就職を目指す学生へ、即戦力となるためのレストランサービス技術を業界企業が求める視点で指導・評価を行い習得する。	特定非営利法人 日本ホテルレストラン経営研究所
現場実習	現場実習を通じて業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。	株式会社テイクアンドグヴ・ニーズ、株式会社ノバレーゼ、ヒルトン東京お台場、ホテルベルクラシック東京、株式会社ベスト・アニバーサリー 他

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1) 推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

教員研修については、学校法人滋慶学園 教員研修規定に定めており、教員の指導力の向上、授業力向上、クラス運営力の向上などを目的とし、積極的かつ定期的に研修に参加。また、教職員の経験年数や在職期間を考慮して、計画的に遂行している。

(2) 研修等の実績

① 専攻分野における実務に関する研修等

研修名「コロナ禍におけるウェディング・ホテル業界の動向と展望」(連携企業等:リクルートマーケティングパートナーズ)

期間: 令和3年1月19日(火) 対象: 教務キャリアセンター一部スタッフ

内容: コロナウイルスが業界に与えた影響と2021年度の業界展望を学び、今後のカリキュラム内容、学生指導に反映させる。

② 指導力の修得・向上のための研修等

研修名「アクティブラーニング研修」(連携企業等: 滋慶教育科学研究所)

期間: 令和2年8月20日(木) 対象: 教務キャリアセンター一部スタッフ・非常勤講師

内容: アクティブラーニングの仕組みや効果について理解する

(3) 研修等の計画

① 専攻分野における実務に関する研修等

研修名「ウェディング・ホテル業界の動向に関する研修」(連携企業等: 株式会社ウェディングジョブ)

期間: 令和4年2月14日(月) 対象: 全教職員

内容: コロナ禍における業界の動向と、今後ウェディング・ホテル業界で求められる人材像について

② 指導力の修得・向上のための研修等

研修名「キャリアサポートアンケート活用研修」(連携企業等: 滋慶教育科学研究所)

期間: 令和3年10月18日(月) 対象: 全教職員

内容: 滋慶学園で行っているキャリアサポートアンケートの基本構造の理解、結果の読み取り方を学び、クラス運営計画の作成に反映する。

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1) 学校関係者評価の基本方針

自己点検・評価結果について学校職員以外の関係者による評価を行うため、各校に学校関係者評価委員会を設置する。学校関係者評価委員会は、自己点検・評価結果の客観性・透明性を高め、学校の利害関係者の学校運営へ理解促進や連携協力による学校運営の改善を目的とする。

(2) 「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1) 教育理念・目標	(1) 教育理念・目標
(2) 学校運営	(2) 学校運営
(3) 教育活動	(3) 教育活動
(4) 学修成果	(4) 学修成果
(5) 学生支援	(5) 学生支援
(6) 教育環境	(6) 教育環境
(7) 学生の受入れ募集	(7) 学生の受入れ募集
(8) 財務	(8) 財務
(9) 法令等の遵守	(9) 法令等の遵守
(10) 社会貢献・地域貢献	(10) 社会貢献・地域貢献
(11) 国際交流	(11) 国際交流

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 学校関係者評価結果の活用状況

学校関係者委員会で得た評価に基づき、校内の自己点検委員会が次年度の重点項目について決定を行う。その決定に基づき全教職員に周知し、学校運営・教育活動等に取り組んでいく。現場実習(インターンシップ)をはじめとした産業界との連携については、9月より始まる現場実習の実習先訪問の体制強化を計画。業界への訪問回数・頻度が実質的に上がるため、よりタイムリーな状況把握と業界からの学生情報収集ができるよう取り組んでいく。

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和2年5月1日現在

名前	所属	任期	種別
染谷 紗矢	ザ スtringス 表参道	2020年4月1日～2022年3月31日	卒業生
柳田様 保護者口		2021年4月1日～2022年3月31日	PTA
真板 竜太郎	木更津総合高等学校	2021年4月1日～2022年3月31日	高等学校関係
沼倉 英里	行船管理有限会社	2020年4月1日～2022年3月31日	近隣関係
石渡 雅浩	The Professional Wedding編集長	2021年4月1日～2023年3月31日	企業等委員
織原 由和	株式会社 ディアーズブレイン	2021年4月1日～2023年3月31日	企業等委員
丸山 敏夫	東京ウェディング・ホテル専門学校 教務部長	2021年4月1日～2023年3月31日	学校関係者

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例) 企業等委員、PTA、卒業生等

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他())

URL: https://www.wedding.ac.jp/public_information/

公表時期: 令和3年8月1日

5. 「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1) 企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

学校の教育活動の取り組みについて社会に対する説明責任を果たすとともに、公正で透明性の高い運営を推進し、教育活動の質の向上や社会全体からの信頼の獲得に資することを目的とする。

(2) 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1) 学校の概要、目標及び計画	(1) 学校の概要、目標及び計画
(2) 各学科等の教育	(2) 各学科等の入学定員・養成目的
(3) 教職員	(3) 教職員
(4) キャリア教育・実践的職業教育	(4) キャリア教育・実践的職業教育
(5) 様々な教育活動・教育環境	(5) 様々な教育活動・教育環境
(6) 学生の生活支援	(6) 学生の生活支援
(7) 学生納付金・修学支援	(7) 学生納付金・修学支援
(8) 学校の財務	(8) 財務諸表等
(9) 学校評価	(9) 学校評価
(10) 国際連携の状況	(10) 国際連携の状況
(11) その他	(11) その他

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 情報提供方法

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他())

URL: https://www.wedding.ac.jp/public_information/

授業科目等の概要

(商業実務専門課程ウェディング科)																
	分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
	必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
1	○			キャリア教育講座Ⅰ	社会で働くために大切な身構え・気構え・心構えを学ぶ。	1前	30	2	○			○		○		
2	○			キャリア教育講座Ⅱ	社会で働くために大切な身構え・気構え・心構えを学ぶ。	1後	30	2	○			○		○		
3	○			キャリア教育講座Ⅲ	社会で働くために大切な身構え・気構え・心構えを学ぶ。	2前	30	2	○			○		○		
4	○			キャリア教育講座Ⅳ	社会で働くために大切な身構え・気構え・心構えを学ぶ。	2後	30	2	○			○		○		
5	○			実習・就職特別講座Ⅰ	実習・就職活動に向けた身構え・気構え・心構えを身につける。	1前	30	2	○			○		○		
6	○			実習・就職特別講座Ⅱ	実習・就職活動に向けた身構え・気構え・心構えを身につける。	1後	30	2	○			○		○		
7	○			コミュニケーション	社会人として求められる、挨拶・表情・姿勢・立ち振る舞いの基礎を学ぶ。	1前	30	2		○		○		○		
8	○			おもてなしマスター	サービス業全般に必要なおもてなしの心と技術について学ぶ。	1後	30	2		○		○		○		
9	○			※国際教育(含 海外研修)	価値観や文化の違いを尊重し、より広い視野で物事を捉える国際的な感性を養う。	2前	15	1		○		○		○		
10	○			ITリテラシーⅠ	就職対策として必要なパソコンスキルを学ぶ。	1前	30	2		○		○			○	
11	○			ITリテラシーⅡ	ビジネスメール、ビジネス文書の書き方について学ぶ。	2前	45	3		○		○			○	
12	○			フラワーアレンジメントベーシック	ブーケやテーブル装花のアレンジができるようになる。	1前	30	2		○		○			○	

13	○	テーブルサービス演習	テーブルマナーを身に付けると共に、レストラン・バンケットサービスに必要な基本技術・知識を習得する。	1前	60	4		○	○				○	○	
14	○	ドレススタイルリストⅠ	婚礼衣装に関する基本的な知識ならびに取り扱い方法を学ぶ。	1前	60	4		○	○				○		
15	○	ウェディングフォト	ウェディングフォトの種類および基礎知識を理解する。JWSA認定フォトスタイルリストに合格する。	1前	60	4		○	○				○		
16	○	ブライダル概論Ⅰ	ブライダルの概念を知り、将来の仕事のイメージに繋げ、そのやりがいを感じ取る。	1前	60	4	○		○				○		
17	○	ブライダル概論Ⅱ	基礎知識を実践形式におとしこみ、アソシエイトブライダルコーディネーター検定に合格する。	1後	30	2	○		○				○		
18	○	ブライダル広報演習	ブライダルの広報ツール（情報誌、SNS等）の作成工程を知る。	1後	30	2		○	○				○		
19	○	ハウスウェディング運営プログラムⅠ	学内施設での本物の結婚式運営業務を学び、実践的な思考・行動を身につける。	1後	60	4	○		○				○		
20	○	ハウスウェディング運営プログラムⅡ	学内施設での本物の結婚式運営業務を学び、実践的な思考・行動を身につける。	2前	120	8		○		○			○		
21	○	ハウスウェディング運営プログラムⅢ	学内施設での本物の結婚式運営業務を学び、実践的な思考・行動を身につける。	2後	120	8		○		○			○		
22	○	※ハウスウェディング実践Ⅰ	結婚式の打ち合わせとセッティングおよび当日を運営する。	2前	120	8		○		○			○		
23	○	※ハウスウェディング実践Ⅱ	結婚式の打ち合わせとセッティングおよび当日を運営する。	2後	120	8		○		○			○		
24		○	ビジネス英語	ビジネスで使用する会話を中心に学び、英語の質問に応えられる英語力を身につける。	1後	30	2		○		○			○	
25		○	パーソナルカラー検定	色を戦略的に使いこなし、似合う色で「自分ブランディング」ができるようになる。	1後	30	2	○		○				○	
26		○	着付Ⅰ（初伝）	和装の知識と一人で着る着付けの技術を習得する。	1後	30	2		○		○			○	
27		○	滋慶選択	専門能力以外に、将来のステップアップの糧となるプラスアルファの知識や技術を学ぶ。	1後	15	1		○		○			○	

28		○	ウェディング プランニング	プランニングをする際の視点を学び、ウェディング全体の業務感をつかみ自専攻での学びをさらに深める。	1 後	30	2	○	○	○							
29		○	ドレススタイ リスト	衣装の専門的な内容の学びを通して、自専攻での学びをさらに深める。	1 後	60	4	○	○	○							
30		○	フローリスト ベーシック	フローリストの業務について学びながら、自専攻の学びをさらに深めることにつなげる。	1 後	60	4	○	○	○							
31		○	写真撮影演習	写真撮影の魅力を追求し、自専攻との関連性を理解する。	1 後	30	2	○	○	○							
32		○	ホテルビジネ ス実務	ホテルの歴史や特徴、各部署の役割に関する基礎知識を身につける。	1 後	30	2	○	○	○							
33		○	ウェディング サービス演習	披露宴サービスにおける基礎的な知識と技術を学ぶ。	1 後	30	2	○	○	○							
34		○	ウェディング プランナー演 習Ⅰ	ウェディングプランナーの実務のアウトラインと当日運営を理解する。	1 後	30	2	○	○	○							
35		○	ウェディング プランナー演 習Ⅱ	料飲を含むプランナー実務を学ぶ（テーブルマナー、サービスキャプテン、オペレーション等）。	2 前	60	4	○	○	○							
36		○	オリジナルプ ランニング	テーマの設定からオリジナルの提案プランを作成することで、全体の構成力を学ぶ。	2 後	30	2	○	○	○							
37		○	ブライダル国 家検定Ⅰ	ブライダルコーディネートに必要な知識・技術・実践力を理解し、国家検定に合格する。	2 前	60	4	○	○	○							
38		○	ブライダル国 家検定Ⅱ	ブライダルコーディネートに必要な知識・技術・実践力を理解し、国家検定に合格する。	2 後	60	4	○	○	○							
39		○	ドレスメンテ ナンス	婚礼衣装のメンテナンス業務の知識を習得し、裾上げ、サイズ詰め、お直し等を実践する。	1 後	30	2	○	○	○							
40		○	ドレススタイ リスト演習Ⅰ	サロン業務を含む、ドレススタイリストの実務のアウトラインを習得する。	1 後	60	4	○	○	○							
41		○	ブライダルヘ アメイク	ブライダルのヘアセットおよびメイクアップの特徴、アテンド業務を理解し、認定試験に合格する。	2 前	30	2	○	○	○							
42		○	ドレススタイ リスト演習 Ⅱ	婚礼衣装の接客業務およびサロン業務（搬入、搬出、仕入れ、ディスプレイ、管理業務等）を理解し、実践する。	2 前	60	4	○	○	○							

58	○		※現場実習	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。	1 後	270	9			○		○			○
59															
合計						58	科目	1770単位時間(109単位)							

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
教育課程の定めるところにより、学年ごとに修了すべき教科目に合格し、学校長が進級・卒業と認定したもの【必修 1470時間・選択必修 300時間】		1学年の学期区分	2期
		1学期の授業期間	15週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。